

企業の強みを まちづくりに生かす

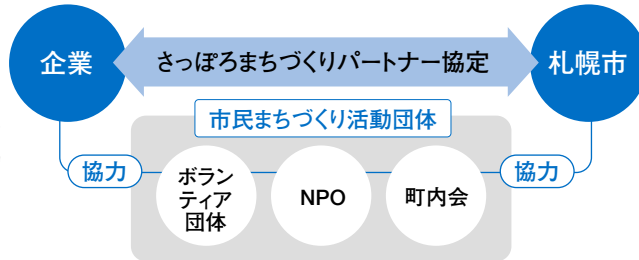
まちづくり
パートナー協定

札幌 スタイル

企業と市では、両者が協力してまちづくり活動を行う「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結しています。この協定に基づき、企業の強みを生かし、他の団体とも連携した特色ある取り組みが行われています。

さっぽろまちづくり パートナー協定とは

企業と市が、福祉や環境、防災など市の仕事の複数の分野で協力することを取り決めた協定です。企業は、自分たちの持つノウハウや店舗、商品などの資産を生かし、ボランティア団体や町内会などとも連携しながら、活動を進めていきます。



—— パートナー企業による活動の一部を紹介します ——

ローソン

お弁当の開発で健康づくりに貢献

保健所から生活習慣病予防のためのお弁当を作りたいとの話があり、ヘルシー弁当を開発しました。食育ボランティアの女子大生6人が参加し、彼女たちのレシピを基に保健所が栄養バランスを検討。売り出し方や時期、パッケージなどを当社で考え、全員の思いが形になるように作り上げました。市民の皆さんの健康づくりを進める活動ですので、ぜひ継続したいですね。

北海道ローソン支社
北海道商品部
マーチャンダイザー
やまざき あつし
山崎 敦史さん



試作品を調理しているところ。炊き込みご飯、オムライス、ピビンバの3種類からピビンバに決定した



イオン北海道

店舗を使って自転車マナー向上を推進

「自転車マナーの改善を」という声が市に多く寄せられていると聞き、市や警察と協力し、店舗の一部を使って自転車マナー教室を開催。地域のお客様、合計400人が参加し大好評でした。自転車を販売する際には、自転車マナーのリーフレットを配布するなどして、事故防止の啓発にも努めていますよ。これからも地域の安全のため、取り組みを続けていきたいですね。



親子連れや高齢者を中心に多くの方が参加。正しい乗り方やルールを再確認した

管理本部CS・
社会貢献部長
おおの よしたか
大野 芳高さん



その他の
パートナー企業

■ サッポロHD・サッポロビール

札幌駅南口に花壇を造営したほか、自社のイベントにまちづくり活動の宣伝ブースを設置など

■ 日本ハム北海道販売・ 北海道日本ハムファイターズ

食育教室や食物アレルギーの講演会の開催ほか

■ 北海道コカ・コーラボトリング

雪まつり応援デザイン缶の販売や、自動販売機へのまちづくりセンター宣伝シールの貼付など

■ 札幌青年会議所

東日本大震災の街頭募金の実施や被災地への物資の搬送

みんなの思いをまちづくりにつなぐ

札幌をもっと住みよい、魅力的なまちにしたい——。市民や企業の皆さんのそんな思いが、寄付やパートナー協定を通じて、たくさんのまちづくり活動につながっています。

あなたもぜひ、子育てや高齢者の支援、健康づくりなど、さまざまな活動の中から、自分や家族の思いを実現する取り組みを見つけて応援してみませんか。



さぼーとほっと基金への寄付の方法や22年度の助成先などを掲載したパンフレットを配布します。

配布時期:5月下旬から
配布場所:市役所13階市民自治推進課、区役所など

詳細はホームページwww.city.sapporo.jp/shimin/support/index.htmlでもご覧になれます